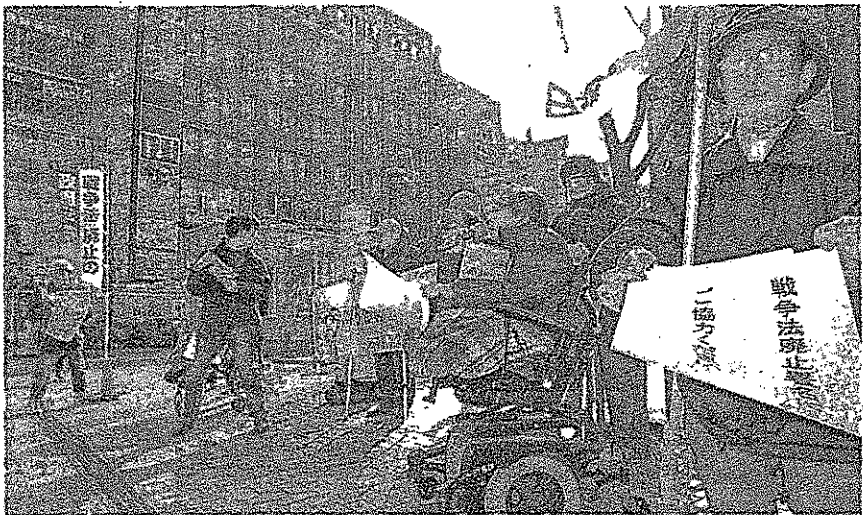


広げよう 2000万署名

平和でこそ人権守れる

共産党全都患者・障害者後援会

12/7
赤旗



戦争法廃止を訴える日本共産党全都患者・障害者後援会の人たち＝6日、東京都新宿区

日本共産党全都患者
・ 障害者後援会は6
日、東京都新宿区の高
田馬場駅前で宣伝し、
戦争法廃止の2000
万署名への協力を呼び
かけました。
視覚・聴覚障害、肢
体不自由などのハンデ
イをもちながら「戦争
争の役に立たない障害

法を一刻も早く廃止し
たい」と集まった患者

・ 障害者たち。車いす

で参加した松田春廣さ

ん(90)は障害のために

戦中、徴兵検査で差別

された経験をもちま

す。マイクを握った宮

内俊清さん(74)は「戦

争の役に立たない障害

者は『くわいせつ』とい
われて邪魔者扱いされ
てきた。そんな歴史を
繰り返させてはいけま
せん」と訴えました。
2人の子どもを連れ
た女性(42)が、「自分
の子どもが巻き込まれ
ると思ったら怖いで
す。戦争になったら一
人ひとりの声は無視さ
れる。そうなる前に止
めたい」と署名。「こ
れから日比谷の集会に
行くところです」と署
名後、足早に駅に向か
う男性も。「平和でこ

そ障害者の人権は守ら
れる。いのちを奪う
『戦争法』廃止を」と
書かれた横断幕に目を
やって、手渡された
「赤旗」特別号外をか
ばんにしまう通行人も
いました。

和泉なおみ党都議が
参加し、「戦争法を廃
止する国民連合政府を
実現させましょう」と
呼びかけました。

市橋博同後援会事務
局長は、「今後も各地
で宣伝していきたい」
と話しました。